

事業概要

サービス事業

SERVICE BUSINESS

エンジニアリングソリューション

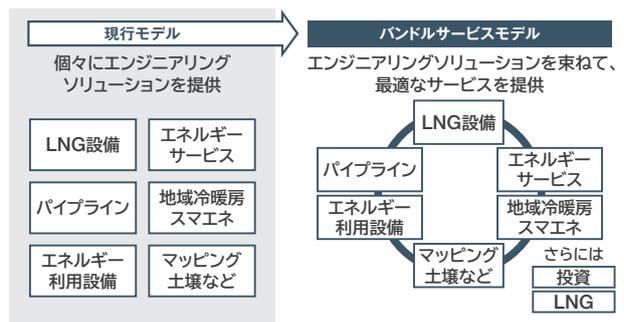
概要

1969年に日本で初めてLNGを導入してから半世紀にわたり、LNGの調達・輸送、製造・供給、販売・エネルギーソリューションに至る上流から下流までのバリューチェーンすべてを一貫して担ってきました。この過程で培ってきた技術力・ノウハウを生かして、国内外のお客さまのニーズに合わせ、LNG基地、パイプライン、地域冷暖房、エネルギーサービスといったソリューションをワンストップで提供しています。

売上高 **1,469 億円** 2019年3月期
セグメント利益 **62 億円** 2019年3月期

個別のソリューションをバンドルして提供

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社(以下、TGES)が保有する様々なエンジニアリングソリューションを、お客さまニーズに対応してバンドルする(束ねる)ことにより、最適なサービスを提供していきます。



関東圏から日本全国へ、そして世界へ

グループのエンジニアリング力とエネルギーソリューション力を集約し、2015年4月に発足したTGESは、長野、福岡、沖縄に営業所を置くほか、愛媛には、地元の企業などとともに事業を行う4社と共同で新居浜LNG(株)を設立しました。

海外においてはマレーシアではGMEA社、米国ではTGES

America社を通じてエネルギーサービス事業を展開。さらにタイにおいてはLNG基地建設プロジェクトを展開中です。

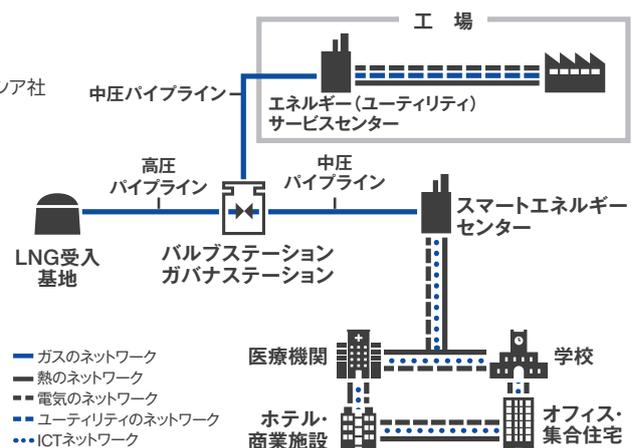
各地域のエネルギー事業者等と連携し、TGESが保有する技術力・ノウハウを活用して、国内外のお客さまにエンジニアリングソリューションを提案していきます。



※1 新居浜LNG(株) (TGES50.1%、四国電力30.0%、住友化学9.9%、住友共同電力5.0%、四国ガス5.0%)

※2 GAS MALAYSIA ENERGY ADVANCE Sdn. Bhd. (ガスマレーシア:66%、TGES:34%)

エンジニアリングソリューションの提供図



半世紀にわたって培った技術力・ノウハウを生かした エンジニアリングソリューションの提供

東京ガスグループがLNGの上流から下流までのバリューチェーンを半世紀にわたって担ってきたなかで、自らが設計・建設したLNG基地、パイプライン、地域冷暖房センターなどの施

設・設備を、自らが使用することで培った知見「ユーザーズ・ノウハウ」に基づいて「エンジニアリングソリューション」を国内外に提供しています。

エンジニアリング事業

ユーザーズ・ノウハウに基づき、設備稼働後も含めた、トータルで最適なエンジニアリングソリューションを提供しています。国内のみならず、海外においても1980年代から実績を重ねており、需要が顕在化しているアジアなどで複数のプロジェクトに参画しています。

事例 1

タイLNG受入基地工事のPMC (2018年1月)

タイPTT LNG社から、「マブタブットLNG受入基地」拡張工事(2014年)に続き、「ノンファブLNG受入基地」建設のプロジェクト管理を受注し、業務を遂行中です。

国内外のLNG受入基地における建設や運転・維持管理によって蓄積されたTGESの高い技術力・豊富な経験が認められ、この業務を受注しました。建設工事受注者が行う設計・調達・建設(安全、品質、工程)・試運転が問題なく計画通り円滑に進むように、技術面の管理とともに、契約面も含めたプロジェクト全体のマネジメントを実施します。



ノンファブLNG受入基地

事例 2

いわき市医療センター(福島県いわき市)における ユーティリティサービス

2018年冬に新築移転された、災害拠点病院に指定されているいわき市医療センターは、BCP強化と環境負荷軽減を目的にガスコージェネレーションを導入しています。TGESはガスコージェネレーションをはじめとしたエネルギー機器に加え、建屋の設備管理も常駐にてワンストップで担い、お客さまには病院経営に専念いただける環境を実現しています。今回の導入にあたり、常磐共同ガスともガス供給、エネルギーサービスで相互に連携。お客さま、ガス事業者、サービス事業者の3者それぞれが役割を担うことで、地域の医療に貢献しています。



いわき市医療センター

バンドルサービス事例

新居浜LNG プロジェクトの推進

四国電力(株)、住友化学(株)、住友共同電力(株)、四国ガス(株)との5社共同プロジェクト。共同出資で新居浜 LNG(株)を設立し、現在、住友化学(株)愛媛工場内に新たなLNG基地を建設中です。新居浜LNG(株)は、同基地におけるLNGの受け入れやガス化等の基地操業を担うとともに、同工場の構内および住友共同電力(株)が新設する天然ガス火力発電所、さらには、近隣地区へのガス/LNG供給を行うことで、天然ガスの普及・拡大に取り組んでいます。

TGESは基地や導管の建設にエンジニアリング(設計、建設から運営)力を生かすとともに、エネルギーソリューションで培った各種ノウハウを活用し需要開発を推進していきます。



新居浜LNG基地

東南アジアにおける新規事業開発について

私は海外における地域冷暖房(地冷)事業開発を担当しています。東南アジアでは、経済成長による都市開発が増加しており、地冷の導入が進む見込みです。TGESは国内最大の地冷事業者で約半世紀にわたる経験がありますが、海外においては地冷事業の実績がないため、新規参入者になります。競争環境は厳しいですが、商談においては、迅速かつ誠実な対応を心掛けるとともに、関係者を巻き込み東京ガスグループの最新技術、および豊富な実績・信頼性を粘り強くPRしています。日本で培った技術で地域の発展に貢献するため、まずは1号案件の獲得。さらに周辺の事業開発(エネルギーサービスやスマエネの展開など)も見据えて取り組んでいきます。

Message

東京ガスエンジニアリング
ソリューションズ(株)
海外事業本部
鈴木 将裕



SERVICE BUSINESS

地域開発サービス(不動産)

概要

東京ガスグループは、130年にわたる事業展開のなかで、新宿や銀座、田町、豊洲をはじめとして活用価値の高い大規模用地や中小規模用地を取得してきました。このうち、事業の用に供さなくなった保有地を活用し、安定収益、資産価値向上を基本コンセプトに、都心部を中心としたオフィス・住宅の賃貸事業を展開しています。また、ビジネスパートナーとの共同事業にも取り組むことで、地域開発サービス事業を拡充させていきます。

売上高

446 億円

2019年3月期

セグメント利益

91 億円

2019年3月期



オフィス賃貸事業

msb Tamachi:ムスブ田町

JR山手線の田町駅東口に直結する当社保有地において、先進的かつ魅力的なまちづくりと賃貸事業の実現に向け、スマートエネルギーネットワークやBCP強化(重油・都市ガスが使用可能な非常用発電機を設置等)を進め、地域に貢献していきます。第1期(田町ステーションタワーS・プルマン東京田町)は2018年5月に竣工しました。引き続き、第2期(田町ステーションタワーN)について、2020年度の竣工を目指し取り組んでいます。

(注)第1期:土地賃貸事業 第2期:自社設備投資によるオフィス賃貸事業

虎ノ門二丁目地区第一種市街地再開発事業

東京メトロ銀座線虎ノ門駅、銀座線・南北線溜池山王駅に近接する虎の門病院跡地の再開発事業において、オフィス主体の大規模複合施設(2023年11月竣工予定)の施工および保留床を取得するコンソーシアムの1社として参画しています。

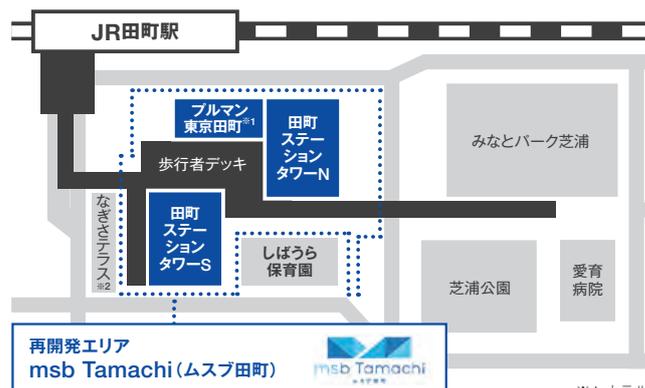
周辺では複数の再開発事業が進行中であり、今後数年の間に街が大きく変貌を遂げることから大きな注目を集めています。当社は本件を通じてエリア全体の活性化に貢献するべく事業に取り組んでいきます。



msb Tamachi (ムスブ田町)

虎ノ門二丁目地区第一種市街地再開発事業

芝パークビル



※1 ホテル
※2 商業棟

芝パークビル

JR浜松町駅、都営地下鉄大門駅および芝公園駅から徒歩圏内にあり、1フロアで約1,800坪を擁する都内でも希少な大規模オフィスビルを関電不動産開発(株)ほか4社と共同で取得して運営しています。

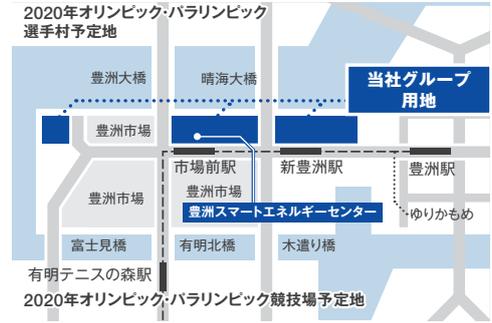
当社と関西電力(株)とは不動産事業における戦略的連携を進めていくことについて合意しており、本物件の取得は両社連携の初めての成果です。今後もノウハウの相互共有や共同事業の検討、推進につながる取組みを進めていきます。

住宅賃貸事業

中小規模用地における賃貸事業に積極的に取り組んでいます(13棟326戸/2019年3月)。賃貸事業に適した良質な資産形成に向け、不動産取得も進めながら、2020年代のさらなる事業拡大を目指していきます。2019年10月には、東京都練馬区の保有地で賃貸住宅「豊玉賃貸住宅(仮称)」の竣工を予定しています。

豊洲用地の複合市街地計画

豊洲エリアは東京駅から約4kmの距離という好立地であり、2018年10月の豊洲市場の開場、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、一層の注目が集まっています。当社グループは、約17haの開発エリアにおいて、住宅、商用を含む複合市街地の形成を目指します。



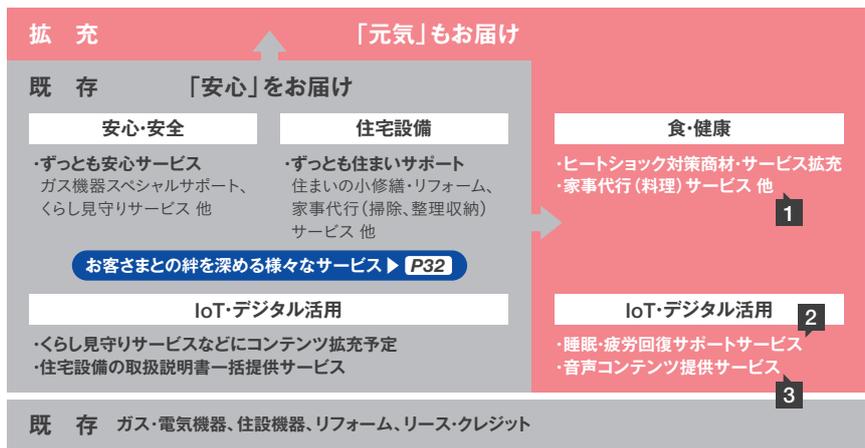
持続可能な開発目標 (SDGs) 達成への取組み

地域と環境が共生した、魅力あるまちづくりを進めています。ガスコージェネレーションシステム、再生可能エネルギー等を活用したスマートエネルギーネットワークにより、省エネや環境性、防災性を向上させます。



家庭用向けのGPSの展開 共創によるS(サービス)商材の拡充

東京ガスグループは、ガスと電気のセット提案に、お客さまの暮らしに合ったサービスを組み合わせることにより、お客さまの「お得」「安心」「簡単・便利」を向上していきます。また、お客さまのさらなるご要望にお応えするため、ベンチャーを含めたビジネスパートナーと協業して開発する「共創サービス」を拡充しています。さらに高いシナジー効果が見込める場合には、パートナー企業への出資も検討していきます。



「共創」の拡充、「出資」の検討

当社とビジネスパートナーの知見・ノウハウを融合し、従来からの「安心」に加え、新たに「元気」を届けます

1 (共創) 家事代行サービス

「料理代行」、「掃除代行」、「整理収納」サービスを行う、(株)カジタクと協業し、お客さまに家事代行サービスをご提供します。特に料理代行サービスでは、東京ガスが1913年より長年にわたり運営している料理教室で培ったノウハウを生かし、「作り置き」などのレシピをカジタクに提供し、スタッフへの料理指導も実施します。

2 (共創・出資) 睡眠・疲労回復サポートサービス

エコナビスタ(株)と資本業務提携し、お客さまの健康をサポートするサービスを共同開発しています。

3 (共創・出資) 音声コンテンツ提供サービス

(株)オトバンクと資本業務提携し、小さなお子さまの寝かしつけや料理といった生活シーンをサポートする音声コンテンツを共同開発しています。